

表現をみがくコース

朗読ワークショップ

講師 フリーアナウンサー・朗読家 渡辺 祥子

声で伝える喜びを味わえる「朗読」の世界。その世界に魅了される人が年々増えています。文学作品の朗読やナレーションで活躍中の講師のもと、日本語が持つ、特有の音の美しさを味わいながら、実践で練習します。



渡辺 祥子(わたなべ しょうこ)

フリーアナウンサー・朗読家。1991年フリーアナウンサーとして独立。アナウンス業と共に、98年より朗読や語りと音楽を融合させた舞台公演を開始。様々な文学作品、詩や童話など幅広いジャンルの朗読、宮城ゆかりの人物や作品にスポットをあてたオリジナル作品の制作にも取り組む。詩画家・星野富弘氏の作品を朗読したCD『Brilliant Life ～いのちの輝き～』(グローリア・アーツ)、エッセイ集『困難を希望に変える力～ 3.11 10年後のことづて～』(3.11を語りつぐ会)など。現在、情報誌『りらく』編集長も務める。

締切 4/12 水 必着

日程 Aコース 4/30、5/14、6/4
6/25

Bコース 5/7、5/28、6/18
7/2

(A・Bコースとも同じ内容・
各日曜日・全4回)

時間 10:30 ～ 12:30

定員 A・Bコースとも各20人

受講料 1回1,000円

通信俳句実作講座

*最終回は対面で行います

講師 「駒草」主宰 西山 睦

郵便を使ってお家にいながら俳句の実作を学びます。句会は互選形式です。参加者は題に従って作った五句を事前に文学館に送ります。折り返し郵送される参加者の作品一覧から、各自好きな五句を選んで文学館に送ります。その後講師の選評と互選結果をお届けします。

誰しも自己表現をしたい欲求を持っています。曖昧な思いを十七音の言葉の器にすることで、気がつかなかった自分に出会うことができるでしょう。



西山 睦(にしやま むつみ)

俳人。宮城県多賀城市生まれ。1978年「駒草」入門。以後、阿部みどり女・八木沢高原・蓬田紀枝子に指導を受ける。84年「駒草」同人。91年第36回駒草賞受賞。2003年1月より「駒草」主宰。句集に『埋火』(本阿弥書店)、『火珠』(富士見書房)、『春火桶』(角川書店)がある。12年度宮城県芸術選奨受賞。俳人協会理事。日本文藝家協会会員。河北俳壇選者。

締切 4/19 水 必着

日程 5月、7月、9月(通信講座)
9/27(水) 13:30 ～ 15:30
(対面講座)
全3回

※スケジュールの詳細は、参加者に
お知らせします。

定員 30人

受講料 3,000円(全回分一括)

- ・お支払方法は、参加者にお知らせします。
- ・いったんお支払いいただいた受講料は払い戻しいたしません。
- ・別途資料郵送費をいただきます。

イロハから学ぶ はじめての川柳実作講座

講師 「川柳宮城野」主幹 雫石 隆子

コロナ禍が続く中、私たちの日常生活は変化を求められています。そんな日常を五・七・五の17音字で表現してみませんか。今年は、はじめて川柳を学ぶ方に向けた講座を開設します。川柳の用語や、作り方のコツ、句会の約束事など、川柳のイロハを学んで、実際に作句してみましょう。



雫石 隆子(しずくいし りゅうこ)

川柳作家。85年より「川柳宮城野」に入会。文芸川柳を中心に、社会・世相・時事を扱った作品のほか、東北の方言による創作にも力を入れる。句集に『樹下のまつり』(新葉館出版)。「川柳は人生の詩(うた)」であり、「誰もが気軽に本音や思いを表現できる爽快感・心地良さ」がその魅力と語る。川柳を広く時代に継承したいという思いから、本講座の開催に至った。

締切 8/15 火 必着

日程 9/16、10/28、11/18、12/16
各土曜日・全4回

時間 13:30 ～ 15:00

定員 30人

受講料 1回1,000円